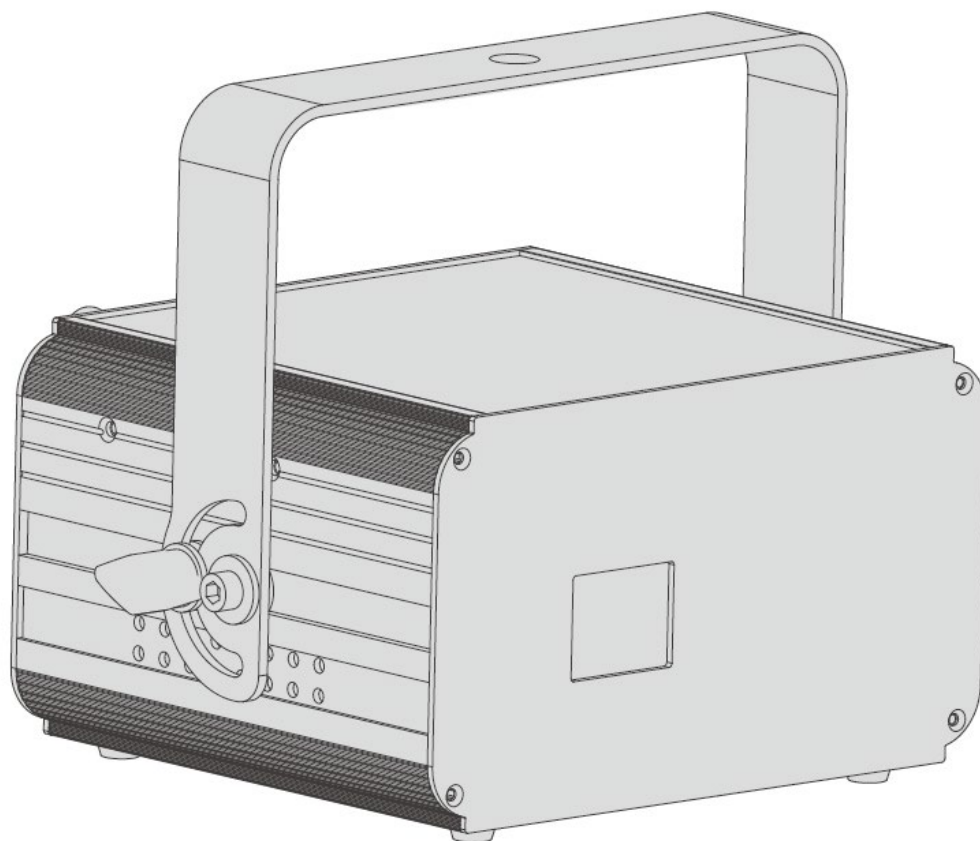




LASER SCAN SD

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は STAGE EVOLUTION の LASER SCAN SD をお買い上げいただき誠にありがとうございます。LASER LASER SCAN SD は Micro SD カードスロットを装備、赤、緑、青のレーザーを搭載したレーザーエフェクトです。

本製品の性能を最大限に発揮し、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- マルチカラーレーザー
- オートモード
- サウンドアクティブモード
- PRG モード
- ILD モード
- Micro SD カードスロット搭載
- DMX512 対応 (3CH、14CH モード)

製品仕様

モデル	LASER SCAN SD
レーザー	赤色レーザー (150mW 650nm) 緑色レーザー (50mW 532nm) 青色レーザー (100mW 450nm)
DMX チャンネル	3CH、14CH モード
消費電力	14W
電源	AC100V 50/60Hz
DMX コネクター	3PIN XLR
動作温度	10～40 度
寸法	190 x 165 x 118 mm (ブラケット含まず)
重量	1.8kg
クラス	Class 3B

※予告なく使用が変更になる場合があります。

安全上の注意

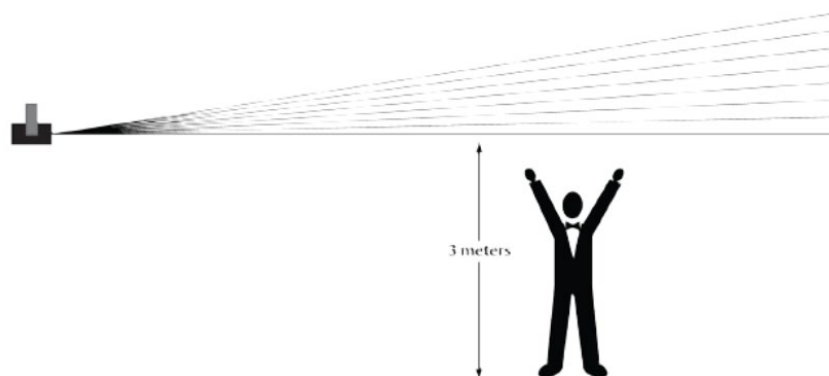
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は、本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続がすべて完了してから本体の電源を入れてください。
4. 本体を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
6. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
7. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持っておこなってください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は、屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は、保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシートなどを被せないでください。
13. 周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください
14. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。
15. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
16. 本体を分解し、ケースをあけた状態で使用しないでください。
17. 故障が生じた場合は、販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

レーザーに関する注意事項

本製品は CLASS 3B のレーザーを使用しています。使用するにあたり、下記の注意事項をよくお読みください。

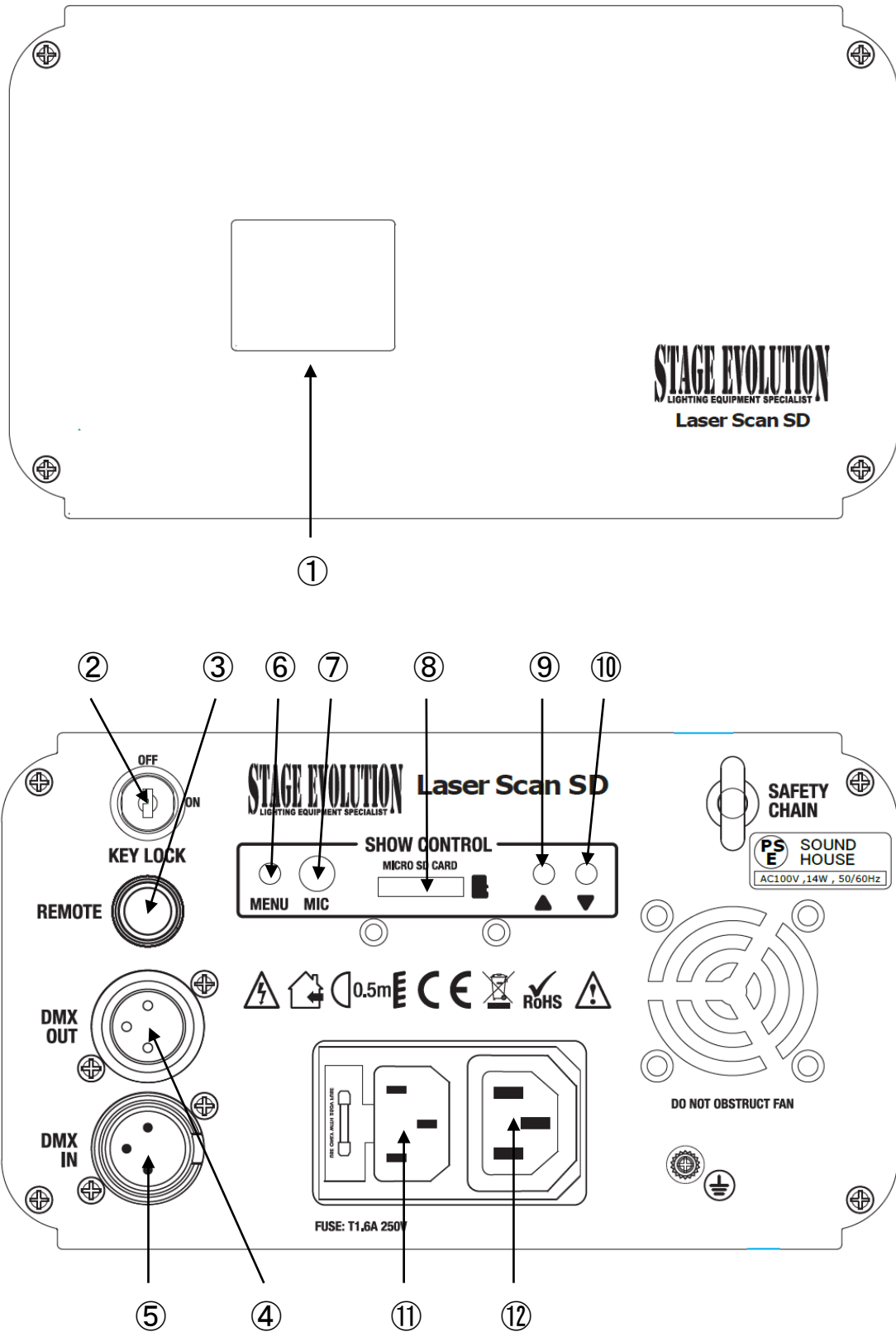


- A. 本製品より出力される光は、目の負傷などにつながる可能性があります。
- B. レーザーの光は、他の光源と異なり、網膜を傷つける危険性があります。
- C. レーザーの熱さを感じ無くても、実際には目に負担をかけ、傷付けている場合があります。
- D. 長距離からのとても弱いレーザーでも目を傷つける可能性があります。
- E. レーザーは、細かく分かれたとしても、危険性は変わりません。
- F. 目の損傷は、瞬間的に起こるため、レーザーの直視は避けてください。
- G. 床より3メートル以上の高さを照らすようにご使用ください。
- H. 不具合が発生した場合、即座に使用を停止してください。
- I. レーザーを、人や動物に向けないでください。
- J. レーザーを、人がいる場所(バルコニーなど)を狙って使用しないでください。
- K. 鏡や窓(光沢のある金属)など、光を反射するものに向けて使用しないでください。
- L. 飛行機や空に向けて使用しないでください。
- M. 化学物質を含む製品でレンズをクリーニングしないでください。
- N. 本体や、外側のレンズに損傷がある場合、また、本体のカバーが開いた状態で使用しないでください。
- O. 本製品は、演出用レーザーです。操作は、専門のオペレーターが行って下さい。



※ 床より3m以上の高さを照らすようにご使用ください。

各部の名称



1	レーザー放出口	レーザーが放出されます。レーザー放射中は覗き込まないでください。
2	キーロック	付属のキーを使い、ユニットのON/OFFをおこないます。
3	リモートインターロックキー	安全機能です。このキーを取り外すと、レーザーがシャットダウンします。
4	DMX出力	3PIN XLRのDMX出力端子です。
5	DMX入力	3PIN XLRのDMX入力端子です。
6	メニューボタン	メニューを表示します。
7	マイク	サウンドアクティブ用のマイクです。
8	マイクロSDカードスロット	マイクロSDカードのスロットです。
9	メニューアップボタン	パラメーターを1つ増加します。
10	メニューダウンボタン	パラメーターを1つ減少させます。
11	電源入力	電源入力端子です。
12	電源出力	電源出力端子です。

操作メニュー

メニュー	機能
AUDIO MODE	マイクで拾った音にあわせてパターンが変化します。
	UP/DOWN ボタンを使い、マイクの感度を調整します。
AUTO MODE	内蔵のプログラムを再生します。
3CH : XXX / 14CH : XXX	UP/DOWN ボタンを使い、DMXスタートアドレスを設定します。
Alignment (big cross)	レーザー調整 (micro SD カードが装着されていない場合のみ)
SIZE : XXX	UP/DOWN ボタンを使い、投影サイズを調整します (10 から 100 まで)
3CH MODE / 14CH MODE	UP/DOWN ボタンを使い、チャンネルモードを設定します。
PRG MODE	microSD カードが挿入されている場合、選択したフォルダ内のすべてのILDファイルを再生します。
	UP、DOWN ボタンを押しつづけることにより、フォルダを移動します。
ILD MODE	フォルダにある最初のILDファイルを再生します。

	UP/DOWN ボタンを使い、ILDファイルを選択します。
	UP または DOWN ボタンを押しつづけることにより、フォルダを移動します。

【microSD カード】

本体に microSD カードを挿入すると 2 つのモードが表示されます。

PRG MODE - program mode

microSD カード内にあるすべてのILDファイルをローテーションで再生します。UP または DOWN ボタンを押し続けることにより、フォルダを移動します。

ILD MODE -ILD file mode

microSD カード内にある最初のフォルダ内にある最初のファイルを繰り返し再生します。次のファイルに移動する際は、UP ボタンを一回押します。フォルダを移動する場合、UP または DOWN ボタンを押し続けます。

DMX チャート

3 チャンネルモード

チャンネル	値	機能
1	0-255	SD カード内のファイルを再生します。
2	0-255	ファイルの再生をします。
3	0-74	レーザーOFF
	75-255	画像サイズ 大→小

14 チャンネルモード

チャンネル	値	機能
1	0-49	オートモード
	50-99	サウンドアクティブモード
	100-149	PRG モード
	150-199	ILD モード

	200-255	マニュアル DMX モード	
2	0-255	マニュアルモード	PRG/ILD モード
		パターン選択 (DMX 値 3 ごと)	ファイル選択
3	0-10	ストロボ OFF	再生ファイル選択
	11-199	オートストロボ	
	200-255	オーディオストロボ	
4	0-5	レーザーOFF	
	6-16	白	オリジナルカラー
			白
	17-33	赤	
	34-50	緑	
	51-67	青	
	68-84	黄	
	85-101	紫	
	102-118	シアン	
	119-135	白、赤、緑、青、カラーセレクション	
	136-152	青、黄、紫、シアン カラーセレクション	
	153-169	白、赤、緑、青、黄、紫、シアン カラーセレクション	
	170-186	白、赤、緑、青 4 カラーフロー	
	187-203	青、黄、紫、シアン 4 カラーフロー	
204-220	青、黄、紫、シアン 4 カラーフロー		
221-237	動きによるカラーチェンジ		

	238-255	音によるカラーチェンジ	
5	0-125	X 位置調整	X Position
	126-185	円を左から右に移動	
	186-225	円を右から左にジャンプ	
	226-245	オートジャンプ	
	246-255	音によるジャンプ	
6	0-125	Y 位置調整	Y Position
	126-185	円を上から下に移動	
	186-225	円を下から上にジャンプ	
	226-245	オートジャンプ	
	246-255	音によるジャンプ	
7	0-10	変化なし	Zoom +/-
	11-87	マニュアルサイズ調整	
	88-150	ズームアウト	
	151-200	ズームイン	
	201-255	ズームイン/アウト	
8	0	変化なし	Rolling X
	1-128	X 軸 マニュアルローテーション	
	129-255	X 軸 オートローテーション	
9	0	変化なし	Rolling Y
	1-128	Y 軸 マニュアルローテーション	
	129-255	Y 軸 オートローテーション	

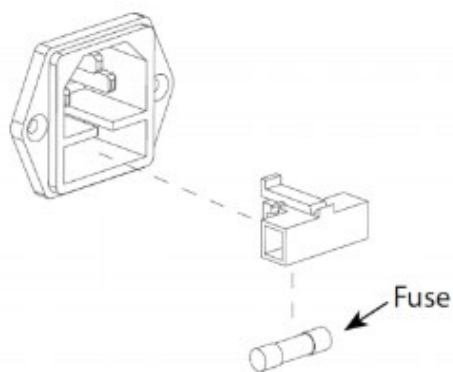
10	0	変更なし	Rolling center
	1-128	センターマニュアル回転	
	129-192	時計回り	
	193-255	反時計回り	
11	0-10	変化なし	Drawing
	11-74	マニュアル描画	
	75-104	パターン自動描画 +	
	105-144	パターン自動描画 -	
	145-184	開始から終了まで自動描画	
	185-244	円の描画 +	
	245-255	円の描画 -	
12	0-9	ウェーブなし	X Wave
	10-69	ウェーブ小	
	70-129	ウェーブ中	
	130-189	ウェーブ大	
	190-255	ウェーブ最大	
13	0-9	ウェーブなし	Y Wave
	10-69	ウェーブ小	
	70-129	ウェーブ中	
	130-189	ウェーブ大	
	190-255	ウェーブ最大	
14	0-63	パターン通常表示	Display mode

	64-127	ライトドット パターン	
	128-191	セグメントディスプレイパターン	
	191-255	ドットディスプレイパターン	

※ フェーダー1が 200-255 の間の場合、5ch から 14ch までが有効

ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから外します。
2. 電源ケーブル差し込み口にあるヒューズホルダを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダをもとに戻します。



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行って下さい。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントからはずしてください。

1. 通常ガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・キーロックを ON にしていることを確認してください ・リモートインターロックがとりつけられていることを確認してください。
サウンドに反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しないことがあります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは、正規代理店までお問い合わせください。

